

創立八十周年記念「書道教員展」

併催第四十五回全国書道展優秀作品展示

田中裕昭（節山）

創建当初より今日まで、「書道教育」は本学の中心的な研究の一つでした。これに携わった教員や卒業生の諸氏の協力により、大きな足跡を残してきました。

今年、大学の創立八十周年の記念行事として、書道学科の企画により、実技指導されている教員と、今年第四十五回を数える全国書道展の出品作品の中から、大学・高校生の優秀作品を展示いたしました。

先生方は、共に今日の書壇や書道研究家・書写書道教育者として活躍をされています。その先生方の最新の作品ばかりです。

一方、出品している高校生の中には、この春、本学に進学し、書道学をめざしている学生もいます。大学生になってもおそらく、大東の全国展に出品されることでしょう。また、大学生は、書道学科ばかりでなく、日本文学科、中国文学科に学び、更に書道部で活躍をして出品している学生もいます。中には、大学院書道学専攻修士課程に合格した学生もいます。共にこれからの活躍が期待できます。

会場には他大学の学生、本学の学生、書道界の方々、高等学校の先生方や高校生など、多くの方が来られました。本学の学生も、授業で日頃、臨書指導や書道学の講義のみで、先生方の創作を見る機会が初めての経験で、改めて驚きの目を輝かせている者も多かったです。

会期初日には、記念祝賀会を開催しました。書道学科創設に支援いただいた方々、出品の大学生や高校生、付き添いの先生方、本学の関係者、教員等、多数参加され親しく歓談することができました。

終わりに、ご支援いただきました方々に感謝申し上げます。

・会期 二〇〇三年十二月二十一日～二十四日
・会場 日中友好会館ギャラリー